

北海道179市町村
応援大使 × JIMOTOTE
ふるさと応援
クラウドファンディング企画

ファイターズ応援大使と一緒に
18市町村オリジナル ジモトートで
「じ・も・と」を応援しよう!

© H.N.F.

クラウド
ファンディング
3月31日まで

製作支援金額

1 口2,000円 → 計100口以上
支援金が20万円以上になったら
限定ジモトート製作決定!

北海道日本ハムファイターズ「北海道179市町村応援大使」と株式会社ジムニューワークスが展開する道内各市町村の特徴をプリントした『ジモトート』とのコラボレーション企画。

赤平市オリジナルのジモトート(トートバッグ)製作費用20万円を、クラウドファンディングで募集します。支援金は一口2,000円。合計100口以上になるとジモトートが製作されます。

お店では入手できない限定商品です。皆さんぜひ応募してください。

🎯 応募から製作までの流れ

下記サイトで申し込み(3月31日まで)

<https://actnow.jp/feature/jimotote2020>

- 支援金を申し出た方からジモトートのデザインに加えたい、地元ならではのモチーフ(名物、建物、景観、取り組みなど)についてメッセージをいただきます。
- 担当デザイナーが、いただいたメッセージを参考に限定ジモトートを製作します。

【クラウドファンディング形式】

目標金額(20万円)に達しなかった場合、支援金は返金されます。ジモトートは製作されません。

🎯 リターン(支援金を申し出た方へ贈られる物)

- 限定ジモトート
本体:約420×380×130mm(持ち手含まず)
 - 近藤選手、井口選手それぞれの大型缶バッジ
直径約57mm
 - 応援大使ロゴマーク缶バッジ
 - 「JIMOTO」缶バッジ
- ※7月初旬にお届けする予定

「水曜どうでしょう」
北海道テレビ放送(HTB)制作

赤平で撮影された 最新作が絶賛放送中!!



「水曜どうでしょう」より 大泉洋さん(左)と鈴井貴之さん(右)

「水曜どうでしょう」は、タレント・映画監督で赤平市出身の鈴井貴之さんと、北海道が誇る俳優の大泉洋さん、番組ディレクターの藤村忠寿さん、嬉野雅道さんが、日本全国、ときには海外で様々な企画を行うバラエティ番組です。

北海道ローカルの番組ながら、4人が繰り広げるトークやハプニングは全国規模で多くのファンに支持されています。「水曜どうでしょう」のイベントは各地で大盛況。DVDなどのグッズも大変人気です。

2002年にレギュラー放送が終わった後も、再放送や新作のスペシャル放送は常に注目を集めています。

2013年以來の待望の新作は赤平で撮影されたもので、昨年末から絶賛放送中です。「水曜どうでしょう」で盛り上がりましょう!!

放送日 毎週水曜日
深夜23:15~23:45

地域おこし協力隊
大藤隊員企画展

赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設写真展

イベント情報

赤平で蒸気機関車が走っていた日々

～昭和50年 双葉中学校生が撮った写真から～



昭和50年(1975年)、それまで旅客・貨物ともに全国を走っていた蒸気機関車(SL)が引退し、ディーゼル車や電車に代わるといふ鉄道輸送における大転換が起きました。赤平でも国鉄根室本線や炭鉱などの専用線で、SLからディーゼル車へと代わっていきました。

この歴史的瞬間を撮影した写真およそ40点を展示し、当時の赤平近郊の情景に想いを馳せます。ぜひ足をお運びください。

期 間 3月7日(土)~27日(金)(月・火休館)
場 所 赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設
(字赤平485番地)

入館料・観覧料 無料

開館時間 9:30~17:00(最終入館16:30)

主 催 赤平市教育委員会

問合せ ガイダンス施設 ☎74-6505



本写真展は、当時赤平市立双葉中学校3年生だった成田俊哉氏からご寄贈いただいた写真で構成します。